

公益社団法人 日本騒音制御工学会
2021 年秋季研究発表会プログラム

◎会 期 2021 年 11 月 20 日(土), 21 日 (日)

◎会 場 オンライン開催 (Zoom ミーティングを使用)

◎特別講演 11 月 20 日(土) 13:00~14:00 第 1 会場

「スーパーランゲージ ～音を用いた新たな対話の可能性について～」

エイティーン株式会社 清川 進也 氏

◎タイムスケジュール

日	会場	午前	昼	午後		
11 月 20 日 (土)	第 1 会場	(9:00~11:40) OS コロナ禍での身近な音の問題と解決に向けた取り組み		13:00~14:00 特別講演 第 1 会場	(14:20~16:20) OS 続・未来の音環境	
	第 2 会場	(9:20~11:40) 社会調査・心理実験				(16:20~17:20) 社会調査・心理実験
	第 3 会場	(9:40~11:20) 固体音				(16:20~17:20) 固体音
	企業展示・ 交流スペース		(11:40~13:00) 企業展示		(15:20~16:20) 企業展示	
11 月 21 日 (日)	第 1 会場	(9:20~11:40) OS こどものための環境づくりの 現状と課題		(13:40~16:00) 機械振動・騒音		
	第 2 会場	(9:20~11:40) 交通騒音		(13:40~16:20) 交通騒音		
	第 3 会場	(9:20~11:40) 計測・評価		(13:20~14:40) 環境振動		(15:00~17:00) 遮音・吸音
	企業展示・ 交流スペース		(11:40~13:20) 企業展示		(14:40~15:20) 企業展示	

* 企業展示・交流スペースは、両日とも 10:00 から 17:00 までご利用いただけます。展示見学のほか、研究発表会参加者同士の交流にご利用ください。昼と午後の「企業展示」の時間帯は、各出展ブースにて説明員の対応があります。

◎参加費、論文集の頒布価格は次の通りです(講演申込者も参加登録が必要です)。

前期登録(2021 年 10 月 20 日(水)まで)の場合

- ・紙版論文集・請求書を発表会 1 週間前を目途に郵送します。
- ・電子版論文集のダウンロードが可能です(期間限定)。
- ・参加者 ID、アクセス先の情報等を、発表会 1 週間前を目途にメール連絡します。

区分	参加費・論文集代
正会員・団体会員・賛助会員	11,000 円
学生会員	参加費:無料/論文集代:7,000 円
会員外(学生)	参加費:無料/論文集代:9,000 円
会員外(学生以外)	25,000 円

(税込価格)

後期登録(2021 年 11 月 14 日(日)まで)の場合

- ・紙版論文集・請求書を発表会後に郵送致します。
- ・電子版論文集のダウンロードが可能です(期間限定)。
- ・参加者 ID、アクセス先等を、受付後可能になり次第メール連絡します。

区分	参加費・論文集代
正会員・団体会員・賛助会員	14,000 円
学生会員	参加費:無料/論文集代:10,000 円
会員外(学生)	参加費:無料/論文集代:12,000 円
会員外(学生以外)	28,000 円

(税込価格)

◎発表会終了後に残部があれば、頒布致しますので、学会事務局までお問い合わせ下さい。

◎実行委員会

委員長	尾本 章	九州大学			
副委員長	高田正幸	九州大学			
幹事	鮫島俊哉	九州大学			
幹事	山内勝也	九州大学			
委員	朝倉 巧	東京理科大学	穴井 謙	福岡大学	
委員	岡本則子	大分大学	緒方正剛	交通安全環境研究所	
委員	川井敬二	熊本大学	小林誠司	リオン(株)	
委員	杉江 聡	小林理学研究所	須田直樹	(株)小野測器	
委員	高橋莉紗	(株)小野測器	富来礼次	大分大学	
委員	松本泰尚	埼玉大学	森 淳一	防衛基盤整備協会	
委員	渡邊祐子	東京電機大学			

◎プログラム

1. 発表時間は、質問・討論を含めて1件18分以内とします。講演時間は15分、時間厳守願います。
2. 発表者氏名のうち、○印は講演者、◎印は研究奨励賞対象者、◇印は学生優秀発表賞対象者、☆印は認定技士、△印は非会員です。
3. 座長は都合により変更されることがあります。

第1日[11月20日(土)]	第1会場
----------------	------

2021年秋季研究発表会オーガナイズドセッション: コロナ禍での身近な音の問題と解決に向けた取り組み

午前 9:00 ~ 11:40 座長 門屋真希子 永幡幸司

1-1-01 (招待講演)コロナ禍が変えた音環境、生んだ音環境

○石田康二(小野測器)

1-1-02 (招待講演)もう2つの沈黙の春

○永幡幸司(福島大)

1-1-03 (招待講演)コロナ禍での騒音振動研修の実施状況等調査結果

○門屋真希子, 石井貢, 石橋雅之, 内田英夫, ☆沖山文敏, 鴨志田均,
☆菊地英男(行政分科会), 大橋英明(千葉県環境研究センター)

1-1-04 (招待講演)コロナ禍における騒音振動苦情傾向の調査結果

○大橋英明(千葉県環境研究センター), 石橋雅之, 石井貢, 内田英夫,
☆沖山敏文, ☆菊池英男, 門屋真希子(行政分科会)

休憩 20分 (10:20 ~ 10:40)

1-1-05 ダミーヘッド(HATS)を用いたマスクおよび卓上パーティションの音響特性評価に関する基礎検討

○渡辺茂幸, 西沢啓子, 服部遊(都産技研)

1-1-06 コロナ下における歯科診療室の音環境

○山田朋美, 桑野園子, △林美加子(大阪大), △野崎一徳(大阪大歯病)

フリーディスカッション (11:20 ~ 11:40)

オーガナイズドセッション:続・未来の音環境

午後 14:20 ~ 16:20 座長 穴井謙 山内勝也

1-1-07 (招待講演)50年後の交通騒音—道路・鉄道・航空機の未来予想—

○土肥哲也(小林理研), 森長誠(神奈川大)

1-1-08 (招待講演)50年後の交通騒音—未来の音環境下での騒音管理とは—

○森長誠(神奈川大), 土肥哲也(小林理研)

1-1-09 (招待講演)社会音響調査データアーカイブの構想から15年
○森原崇(石川高専), 森長誠(神奈川大), 辻村壮平(茨城大)

休憩 20分 (15:20 ~ 15:40)

1-1-10 (招待講演)未来の建築音響設計について
○後藤耕輔(竹中技研)

1-1-11 (招待講演)音の心理評価から考える未来の音環境
○米村美紀(東大生研)

第1日[11月20日(土)]	第2会場
----------------	------

社会調査・心理実験	
------------------	--

午前 9:20 ~ 11:40 座長 辻村壮平 横山 栄

1-2-01 Combined effect of acoustic and non-acoustic factors on public health in the context of decreased aircraft noise in Ho Chi Minh City

◇NGUYEN TRAN THI HONG NHUNG, TRIEU BACH LIEN, NGUYEN THU LAN(島根大学),
Makoto Morinaga(神奈川大学), Takashi Morihara(石川高専),
Yasuhiro Hiraguri(近畿大学), Takashi Yano(熊本大学), Yosiaki Sasazawa(琉球大学)

1-2-02 集合住宅の音環境に関するアンケート調査ー居住者の個人属性の違いが音環境評価に及ぼす影響ー
◇原野大河, 辻村壮平(茨城大・院)

1-2-03 発達障害特性に着目した騒音下での認知課題遂行への吸音の効果
◇丸山直也, △四ツ村成美, 川井敬二, △菊池哲平(熊本大)

休憩 20分 (10:20 ~ 10:40)

1-2-04 内燃機関自動車との比較による電動自動車内空調の主観評価 ~日欧の被験者間の比較~
◇壇実里, 山内勝也(九州大芸工), △フェデリコ・チオフィ, △レイジ・マッフエイ,
△マッシミリアーノ・マスツロ(カンパニア大学)

1-2-05 自動車内装デザインと車内音に着目した快適な車内空間の検討
◇今森幹大, △川端菜月, 吉田準史(阪工大)

1-2-06 遠隔会議システムを用いた室内音響変化による精神的ストレスへの影響
◇原力也, 清水貴史(島根大学)

社会調査・心理実験	
------------------	--

午後 16:20 ~ 17:20 座長 高田正幸 鶴田(濱村)真理子

1-2-07 暗騒音レベルや対人距離の違いが発話レベルに及ぼす影響に関する研究
ー音環境による感染症リスクの評価手法の提案を目指してー
○辻村壮平(茨城大・院)

1-2-08 サウンドスケープ版感情評価尺度の汎用性の検討:チョコレートを用いた評価実験
◇齊藤みのり, 永幡幸司(福島大)

1-2-09 平安時代から明治時代における文献による音環境の記述の考察
◎岩崎萌都, 富田隆太(日大・理工)

第1日[11月20日(土)]	第3会場
----------------	------

固体音

午前 9:40 ~ 11:20 座長 井上尚久 杉江聡

- 1-3-01 共同住宅における重量床衝撃音レベルの予測値と竣工時の実測値に関する検討
○黒木拓, 大脇雅直(熊谷組), 山下恭弘(信州大)
- 1-3-02 乾式二重床支持脚の伝達力特性に関する実験的検討
◇曹達(東大・工), △會田祐(長谷工コーポレーション),
井上尚久(前橋工大), 佐久間哲哉(東大・工)

休憩 20分 (10:20 ~ 10:40)

- 1-3-03 端部空気開放時におけるBOX床構造の重量床衝撃音に関する検討
○富田隆太(日大・理工), △阿部今日子(日大・芸術)
- 1-3-04 鉄道高架下施設を対象としたBOX床構造の固体音制御に関する実験的検討
○富田隆太(日大・理工), 岡庭拓也(戸田建設/日大院・理工), 亀田悠太(日大院・理工)

固体音

午後 16:20 ~ 17:20 座長 黒木拓 佐久間哲哉

- 1-3-05 椅子を引くことにより発生する椅子および床面の振動加速度レベルの実験的検討
◇亀田悠太(日大院・理工), 富田隆太(日大・理工)
- 1-3-06 木造住宅の重量床衝撃音に関する心理評価実験結果及び因子分析の検討
◇張夢瑩(日大院・理工), 富田隆太(日大・理工), △松原恵理,
杉本健一, △宇京齊一郎, △森川岳(森林総研)
- 1-3-07 各種床衝撃源による防振材施工時の衝撃力特性に関する実験的検討
◇奥山哲矢(日大院・理工), 富田隆太(日大理工),
△長岡浩仁, △入山朋之(大建工業)

第2日[11月21日(日)]	第1会場
----------------	------

オーガナイズドセッション:こどものための環境づくりの現状と課題
--

午前 9:20 ~ 11:40 座長 川井敬二 船場ひさお

- 2-1-01 (招待講演)建築計画・環境行動研究からみた保育の音環境とその計画
○佐藤将之(早稲田大学)
- 2-1-02 (招待講演)子どもの育ちを支える環境作り ~居心地の良い音環境を求めて~
○高野泰弘(大久野保育園)
- 2-1-03 (招待講演)保育施設の空気環境の保全と音環境の課題
○田中稲子, 種市慎也(横浜国大)
- 2-1-04 (招待講演)保育施設から発生する音の印象と施設新設の賛否に関する意識調査
◇片岡寛子(九大芸工), △樋下真路(元九大芸工), △吉富佑樹,
高田正幸(九大芸工), 岩宮眞一郎(日大芸術)

休憩 20分 (10:40 ~ 11:00)

- 2-1-05 鉄道高架下保育施設における電車通過時の振動の実態調査
◎岡庭拓也(戸田建設/日大院・理工), 富田隆太(日大・理工)
- 2-1-06 保育空間への設置を考慮したつり下げ吸音体の製作
○豊田恵美, 杉江聡(小林理研)

機械振動・騒音

午後 13:40 ~ 16:00

座長 朝倉巧 米村美紀

2-1-07 プラスチック平歯車により生じる騒音レベルが特徴的に変化する原因(第2報)

○大島典雄(元・中国職業能力開発大学校), 北村敏也(山梨大), 山田伸志(山梨大)

2-1-08 実稼働 TPA 主成分モデルを用いた構造変更効果の車内音事前予測手法

◇柳田隆成, 吉田準史(阪工大)

2-1-09 ドローン自己雑音の高精度推定法の検討

◎猪股 幸紀(山梨大院), 北村 敏也(山梨大), 大島 典雄(元・中国職業能力開発大学校),
林 芳成, △西尾 浩治(AGB)

休憩 40分 (14:40 ~ 15:20)

2-1-10 埋め込み境界法を用いた曲面を有する物体によって生じる散乱音場の数値解析

◇本多友紀(東海大院), 森下達哉(東海大)

2-1-11 2つの反射面を考慮した拡張型 Green's Function Parabolic Equation 法

○鮫島俊哉, △甲斐理一郎(九大・芸工)

第2日[11月21日(日)]

第2会場

交通騒音

午前 9:20 ~ 11:40

座長 緒方正剛 須田直樹

2-2-01 都市圏におけるノイズマップの戦略的応用に関する研究

— その1 分散処理を用いた道路交通ノイズマップ描画システムの構築 —

◎原田和典(岡山県立大), 菅原彬子, 平栗靖浩(近畿大), 大嶋拓也(新潟大),
跡部哲士, △齊藤由典(日本ミシュランタイヤ)

2-2-02 都市圏におけるノイズマップの戦略的応用に関する研究

— その2 ノイズマップの描画に適した内挿補間手法の検討 —

◇山城裕大(近畿大), 原田和典(岡山県立大), 菅原彬子, 平栗靖浩(近畿大),
大嶋拓也(新潟大), △齊藤由典, 跡部哲士(日本ミシュランタイヤ)

2-2-03 都市圏におけるノイズマップの戦略的応用に関する研究

— その3 個別の建物の居住者数推定と騒音曝露人口の試算 —

◇須田翔太, 原田和典(岡山県立大), 菅原彬子, 平栗靖浩(近畿大),
大嶋拓也(新潟大), 跡部哲士, △齊藤由典(日本ミシュランタイヤ)

休憩 20分 (10:20 ~ 10:40)

2-2-04 都市圏におけるノイズマップの戦略的応用に関する研究

— その4 東大阪市におけるノイズマップを用いた道路交通騒音の評価 —

○跡部哲士, △齊藤由典(日本ミシュランタイヤ),
原田和典(岡山県立大), 平栗靖浩(近大)

2-2-05 都市圏におけるノイズマップの戦略的応用に関する研究

— その5 webによる情報公開 —

○平栗靖浩(近畿大), 原田和典(岡山県立大), 菅原彬子(近畿大),
大嶋拓也(新潟大), 跡部哲士, △齊藤由典(日本ミシュランタイヤ)

2-2-06 減速走行状態の電動自動車の音響パワーレベルに関する検討

◇加藤勇希, 山内勝也(九州大芸工)

交通騒音

午後 13:40 ~ 16:20

座長 大嶋拓也 森淳一

2-2-07 ASJ RTN-Model 2018 の音響パワーレベルに関する検討

ーその1 諸外国の音源モデルの計算結果との比較ー

○岡田恭明, 坪井智一, 吉久光一(名城大)

2-2-08 ASJ RTN-Model 2018 の音響パワーレベルに関する検討

ーその2 地表面による超過減衰を考慮した場合の比較ー

◇坪井智一, 岡田恭明, 吉久光一(名城大)

2-2-09 環状交差点(ラウンドアバウト)における騒音レベルの予測計算方法の検討

ー実測値とCNOSSOS-EUによる予測値との対応ー

○穴井 謙, △新山千怜(福岡大), 松本敏雄, 横田考俊(小林理研)

休憩 40分 (14:40 ~ 15:20)

2-2-10 新幹線用吸音板保護材の改良に関する検討

○明見正雄, 戸澤孝夫, △木下一孝(JR 東日本), △小幡 仁寿(ビーエステクノ)

2-2-11 航空機騒音の短期測定による長期間評価の信頼性に関する検討 ~滑走路運用割合からの分析~

○篠原 直明(空港支援機構・航空環境研究センター)

2-2-12 成田空港の運航機数減少に伴う地上騒音暴露状況の変化について

◎牛尾起彦, 川瀬康彰(成田国際空港振興協会)

第2日[11月21日(日)]

第3会場

計測・評価

午前 9:20 ~ 11:40

座長 小林誠司 高橋莉紗

2-3-01 偏光高速度干渉計による音伝搬の可視化

○阿久津真理子, 宇田東樹, 小方幸恵(鉄道総研), 矢田部浩平, 及川靖広(早稲田大学)

2-3-02 曲面を有する室内音場における境界条件の変化に関する検討

◇岩本駿(大分大院), 富来礼次, 岡本則子, 大鶴徹(大分大)

2-3-03 残響室における拡散板の設置方法による等方性の変化に関する一考察

◎岩見貴弘, △原 量子, 尾本 章(九大芸工)

休憩 20分 (10:20 ~ 10:40)

2-3-04 強風時における船舶騒音検出のためのRNNモデルの検討

◇庭山耕平, 武藤憲司(芝浦工大), △小林洋介(室蘭工大)

2-3-05 複数マイクロホン出力の信号処理による低音圧レベルの測定

◇堤野雅貴(千葉工大 大学院), 矢野博夫(千葉工大)

2-3-06 聴覚閾値測定による聴覚保護具の遮音性能測定に関する一考察

○横山 栄, 小林知尋(小林理研)

環境振動

午後 13:20 ~ 14:40

座長 松本泰尚 横島潤紀

2-3-07 1/3オクターブバンド分析による建物床応答加速度の最大値に関する解析的考察(9)

○平松和嗣(建築学会環境振動測定分析小委員会委員)

2-3-08 低周波音による振動感覚の評価方法に関する一考察

○高橋幸雄(安衛研)

2-3-09 道路交通振動を対象とした建物内の振動加速度レベルの分布特性に関する実験的検討

◇麻生豪(日大院・理工), 富田隆太(日大・理工)

2-3-10 実住宅における道路交通振動を対象とした振動感覚評価に振動の衝撃回数が及ぼす影響

◎青木怜依奈(日大院・理工), 富田隆太(日大・理工)

遮音・吸音

午後 15:00 ~ 17:00

座長 岩見貴弘 豊田恵美

2-3-11 吸音特性のアンサンブル平均に関する考察

○大鶴 徹, 富来礼次, 岡本則子(大分大)

2-3-12 鉄道用防音壁への適用に向けた積層吸音材の検討

◎豊原匡志, 佐藤大悟(鉄道総研), △阿部幸夫, 山本健次郎(日鉄建材)

2-3-13 穿孔ハニカム板を用いた積層材の遮音性能評価に関する検討

◇孔敬受(東大・新領域), 佐久間哲哉(東大・工), 井上尚久(前橋工大),
△木村隆志, △青木達彦(岐阜プラスチック工業)

休憩 20分 (16:00 ~ 16:20)

2-3-14 矩形試験室における音響透過損失測定法に関する数値解析的検討

○西沢啓子(都産技研), 井上尚久(前橋工大), 佐久間哲哉(東大・工)

2-3-15 波面合成法に基づく防音壁の挿入損失推定

○星加慧, 土肥哲也, 廣江正明(小林理研), 岩見貴弘(九大芸工)